

基本的な感染防止対策の徹底



- 検温などの健康観察、手洗い、手指の消毒、マスクの着用など、基本的な感染防止対策を徹底しましょう。
- 換気の徹底や身体的距離の確保など、集団感染のリスクを回避しましょう。
- 学級閉鎖については、衛生管理マニュアルを踏まえ、適切に対応しましょう。
 - ・複数の感染が確認された場合であっても、感染経路に関連がない場合等には、必ずしも学級閉鎖を行う必要はありません。
 - ・学級閉鎖等があった場合には、関係職員に対し、検査の実施や健康観察の徹底などに取り組みましょう。
- ワクチン接種（3回目接種）に関する検討を促すため、啓発リーフレットを掲示し、保護者等の訪れやすい場所に据え置くなど、児童生徒や保護者への周知をお願いします。



修学旅行、学習発表会等

- 修学旅行中の児童生徒の体調変化に留意し、検温及び健康観察を徹底するとともに、宿泊施設等と情報共有を行いましょ。
- 学校祭の終了後において、友人との飲食場面で感染が拡大した事例がありました。食事の際は大声での会話を控え、食事後の歓談の際にはマスクを着用しましょう。



運動部活動、文化部活動

- 各競技団体や文化芸術団体が作成するガイドラインを遵守しましょう。
- 児童生徒が密集する運動や、近距離で組み合ったり接触したりする運動など、感染リスクの高い活動は実施を慎重に検討しましょう。
- 移動や更衣などの場面においても、人数や時間を制限するなど、密になる場면을回避しましょう。